

Y09b **ハワイでの世界天文年企画 2 : マウナケア天文台群・山麓施設合同公開日、
ガリレオ・ブロックパーティー**

白田-佐藤 功美子、林 左絵子、Suzanne Frayser (国立天文台ハワイ)、Carlos Moller、Amy Bugado、Gloria Chun Hoo (イミロア天文センター)、Janice Harvey (Gemini 天文台)、Inge Heyer (JAC)、Ron Koehler (MKSS)、Chris Leonard (KWXX)、Mauna Kea Observatories Outreach Committee

マウナケア天文台群普及委員会 (MKOOC: Mauna Kea Observatories Outreach Committee) では世界天文年 (IYA: International Year of Astronomy) 特別企画として、白田-佐藤がリーダーとなり、マウナケア天文台群・山麓施設合同公開日である Galileo Block Party を 2009 年 10 月 24 日 (土) に主催した。ハワイ大学構内、山麓施設が並ぶ通りを「ブロックして」歩行者天国にし、道沿いにもテントをはっているいろいろな催し物を行った。観測所群に加えて、アマチュア天文グループや大学の天文サークル等にも参加していただいた。

1 年以上前から計画をたて、新聞やラジオ等で精力的に宣伝を行った。当日は天候にも恵まれ、のべ約 2,000 人が山麓施設群を訪れ、各観測所の催し物や天文学トレーディングカード集めなどを楽しんだ。ハワイ観測所中庭に設置されたセンターステージでは、開会式の後「ハワイ島郡長 (Mayor) と話そう」というセッションを設け、Mayor と中学生で科学や教育の役割、マウナケアの位置づけや重要性についてなどを議論していただいた。

ハワイ観測所では山麓施設ツアーを行い、実験室やリモート観測室を見学していただいた。また星座カメラ i-CAN を使った、アメリカ東海岸などの星空を見る昼間の観望会や、すばる望遠鏡 10 周年記念展示も行った。

イベントは好評に終わり、回収したアンケートでも肯定的な意見が多数を占めた。翌日の地元紙一面に大きな記事が掲載され、反響の大きさが伺えた。当日のハイライトは、公式ページ (<http://www.naoj.org/IYA/Blockparty>) にて写真やビデオ付で見ることができる。